

2026年6月4日

京阪ホールディングス株式会社  
株式会社 Nature Innovation Group

## 京阪グループ×アイカサ 関西初の駅と商業施設を組み合わせた計60スポットで 傘のシェアリングサービス「アイカサ」を展開

### KEIHAN BIOSTYLE PROJECTの一環としてグループ7社が連携

京阪グループ7社（京阪ホールディングス株、京阪電気鉄道株、叡山電鉄株、京福電気鉄道株、（株）京阪流通システムズ、（株）京阪百貨店、京阪建物株）以下「京阪グループ」と、“雨の日も晴れの日も快適にハッピーに”と“使い捨て傘をゼロに”をミッションに掲げる傘のシェアリングサービス「アイカサ」を運営する株式会社 Nature Innovation Group（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：丸川 照司、以下「アイカサ」）は、京阪グループが推進する「KEIHAN BIOSTYLE PROJECT」の一環として、傘シェアリングサービス展開に向けた協業を開始することをお知らせいたします。

▶ 「BIOSTYLE PROJECT」について詳しくは[こちら](#)

6月5日の『環境の日』に合わせ、梅雨目前となるこの時期より鉄道駅・ショッピングモール・百貨店・オフィスビルを組み合わせたグループ横断の計60スポットへ順次展開します。なお関西では鉄道グループが駅と商業施設を一体的に組み合わせた形での傘シェアリングの展開は初となります。

今後も、さらに住みやすく快適な沿線の実現に向け、設置スポットを順次拡大予定です。

京阪グループにおけるSDGs達成、社会課題の解決に向けた取り組みとして位置付ける、『KEIHAN BIOSTYLE PROJECT』。本サービスの導入により、傘が必要な時にいつでも借りて返せる環境を整えることで、ビニール傘などの使い捨て傘の削減はもちろん、電車内におけるお忘れ物傘の減少に繋がります。さらに、駅だけでなく沿線の様々なグループ施設を結ぶ雨の日の移動インフラを構築することで、雨天時における沿線住民やご利用者様の移動の活性化を図ります。



## 実施概要について

レンタルスポット（傘立て）の設置以降、順次、サービス提供を開始します。

サービス提供状況は「アイカサ」公式アプリよりご確認ください。

[<アイカサアプリダウンロード>](#)

### 【新規設置場所】 計 60 スポット

鉄道駅、ショッピングモール、百貨店、オフィスビルでアイカサを順次展開いたします。

※設置場所の詳細はアイカサロケーションマップをご覧ください。

会社名	スポット数	設置場所	設置日
京阪電気鉄道株式会社	13 スポット	天満橋、京橋、守口市、門真市、古川橋、大和田、萱島、寝屋川市、香里園、枚方市、樟葉、丹波橋の各駅	6月8日 以降順次 (予定)
叡山電鉄株式会社	11 スポット	出町柳、茶山・京都芸術大学、一乗寺、修学院、八瀬比叡山口、岩倉、貴船口、鞍馬の各駅	5月12日
京福電気鉄道株式会社	4 スポット	四条大宮、西院、帷子ノ辻、北野白梅町の各駅	6月4日
株式会社京阪流通システムズ	16 スポット	京阪シティモール、京阪モール、枚方モール、KUZUHA MALL	5月28日 以降順次
株式会社京阪百貨店	2 スポット	京阪百貨店 守口店	6月4日
京阪建物株式会社	8 スポット	OMM	6月9日 以降順次 (予定)
京阪ホールディングス株式会社	6 スポット	京阪淀屋橋ビル、京阪谷町ビル、京阪交野ビル	5月28日

## ご利用案内

### ①利用方法



### ②利用料金



## ■傘のシェアリングサービス『アイカサ』について

『アイカサ』は、“雨の日も晴れの日も快適にハッピーに”と“使い捨て傘をゼロに”をミッションに2018年12月にサービスを開始した日本初の本格的な傘のシェアリングサービスです。突発的な雨にもビニール傘をその都度購入せずに、駅や街中で丈夫でサステナブルな『アイカサ』を借り、雨が止めば最寄りの傘スポットに傘を返却することでエコに貢献しながら手ぶらで便利に移動ができるのが特徴です。現在は、アプリ登録者数約90万人を超え、東京駅や新宿駅をはじめとした都内全域と関東、関西、愛知、岡山、福岡、佐賀など12都道府県で展開し、スポット数、約2,300箇所以上に設置しています。

気候変動による気温上昇やゲリラ豪雨などの異常気象が増えるなか、環境負荷を減らしながら、雨の日も晴れの日も快適な社会づくりを目指していきます。

また、この度の京阪グループとの協業は、鉄道駅のみならずグループが保有する商業施設・オフィスビルまでを傘インフラで結ぶ、関西初の「グループ一体型」展開として実現するものです。乗車前後のあらゆる場面で傘を借り・返せるシームレスな雨の日の移動インフラを、沿線全域に広げてまいります。

参照：環境省 3R 原単位の算出方法より (<https://www.env.go.jp/press/files/jp/19747.pdf>)

『アイカサ』アプリの登録はこちらから：<https://www.i-kasa.com/>

SDG sを実現するライフスタイルを提案する

## 京阪グループの「BIOSTYLE PROJECT」について

健康的で美しく、クオリティの高い生活を実現しながら、SDG sの達成にも貢献していく。京阪グループでは、そんな循環型社会に寄与するライフスタイルを「BIOSTYLE(ビオスタイル)」として展開し、お客さまにご提案しています。

規制や我慢だけから生まれる活動ではなく、“人にも地球にもいいものごとを、毎日の生活の中に、楽しく、無理なく、取り入れていくことができる明るい循環型社会の実現”に貢献するため、京阪グループにできる様々な活動を推進していきます。

▶ 「BIOSTYLE PROJECT」について詳しくはこちら <https://www.keihan.co.jp/corporate/sustainability/biostyle/>

KEIHAN  
BIOSTYLE  
PROJECT

京阪グループのSDG s ビオスタイルプロジェクト

未来は、楽しく変えていこう。